

しなののうた

再びを訪うことあらば風の盆格子戸越しに酌み交わしたし

l.MI

杉田小百合

しなののうた

寂れたる町は一夜に膨らみて
人人人に埋れ尽くされり

杉田小百合



しなののうた

ふり向けば八尾の町は空を染め提灯ゆらぐ川を渡りぬ



杉田小百合